

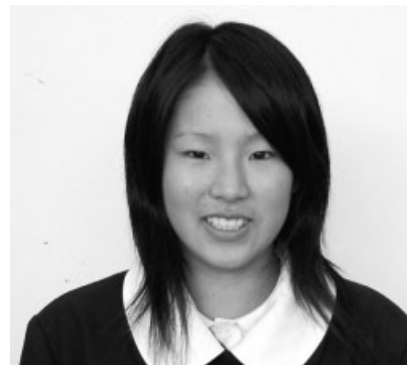
Dream 夢

牛窓中学校の生徒の
皆さんに、夢を語って
もらいました。

黒木千鶴さん (3年)
わたしは職場体験で小学校に行
つて、先生の仕事を体験しました。
その時、一番やりがいがあったのは、
司書の先生の手伝いでした。本を
選んだり、児童に本を読んであげ
たり、調べものを手伝ったりすると、
すごく子どもたちに喜んでもらえ
ました。だから、わたしは将来、司
書の先生になりたいと思います。



山本大智君 (3年)
僕は将来、サッカーのトレーニングセ
ンター(トレセン)のコーチになりたいで
す。僕は2年生のころ、トレセンに練習
に行っていました。サッカーが上手な
人と練習すると、刺激を受けもって
上手になりたいという気持ちになり
ます。自分もトレセンのコーチになつて、
サッカーで自信を持つてプレーできる
人が増えるようにしていきたいです。



坂口 舞さん (3年)
わたしの将来の夢は、バスケットボ
ールのプロになることです。中学1年
生の時、プロのバスケット選手の試合
を見ました。スピードが速く、とて
もガッツのある選手たちを見て、わ
たしもプロになつて一緒にプレーした
いという気持ちが大きくなりました。
夢に向かつて、これからもバスケット部
の仲間と練習を頑張っていきたいです。

石原浩暉君 (3年)
僕の夢は、テレビやドラマのディレ
クターになることです。僕は小さい
ころから、「面白いな」「楽しいな
」とテレビをよく見てきました。
でも、テレビは面白いだけでなく、感
動や夢を与えてくれます。僕も将
来、子どもからお年寄りまで、家族
がそろつて楽しく見るテレビ番組を
つくりたいと思います。



豊田朋晃君 (3年)
僕の将来の夢は、消防士になる
ことです。職場体験で瀬戸内市消
防署に行つて、命の尊さ、大切さに
ついて学びました。だから、これから
努力し、火事を消して多くの人の
命を救えるような消防士になりた
いと思います。そして、この瀬戸内
市から火事がなくなればいいなど
思います。



本紙15ページの
**瀬戸内ものしり博士検定
解答&解説**

【正解】 (エ)

【解説】

「前島に、大坂城築城の際に採石した石
切り場の跡がある」という噂は、古くから
牛窓地区の前島の古老たちによって語り伝
えられていました。そのことが世間に広く
知られ注目されるようになったのは、昭和
52(1977)年ころからです。

前島で分銅紋を刻んだ巨石が発見された
ことが契機となり、その後の研究の結果、
その分銅紋が出雲松江23万5千石の堀尾
吉晴の大坂城普請場の刻印と一致しました。
このことから、前島の石は徳川秀忠、家光
の時代、大坂城再建時の採石跡であること
が判明しました。

現在は、前島のトレッキングコースの中
継点として、
多くのウォー
カーが訪れる
スポットとな
っています。



前島の大坂城築城残石群跡

フレンチイベント登場

中国短期大学で保育学科を専攻し、
4月から邑久保育園で保育士をしてい
ます。子どもたちと触れ合うのが楽しく、
毎日会うのが楽しみです。
趣味はピアノや料理などで、映画を
見るのも好きですね。休日は、友達と
食事に行ったり、買い物に行ったりし
て過ごしています。
まだ保育士になつたばかりで、大変
なこともあります。日々勉強を重ね
て自信を持てるように頑張りたいです。
そして、これからはずっと保育士を続
けていきたいと思っています。



かなこ
川野可南子さん
(21歳・邑久町尻海)

わが家の宝 1歳です!

1歳の赤ちゃんを紹介しています。
笑顔の写真に赤ちゃんとお父さん、お母さん
の生年月日、両親からのひとこと
を添え、市広報情報課(☎0869-22
-1031)へお寄せください。



あらかわ ゆういちろう
荒川 雄一郎ちゃん
(長船町土師)
平成17年10月5日生
☆両親 博太・瑞絵さん
☆両親から 元気でのびの
び大きくなあれ。一緒に
山へ行ける日待ってるよ。

こばやし そうた
小林 颯太ちゃん
(長船町土師)
平成17年10月16日生
☆両親 陽平・美有貴さん
☆両親から これからも
明るく、元気に大き
くなってね。

